

# Cisco MCS Server で Microsoft OS パッチ インストールが失敗する

## 目次

[概要](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[表記法](#)

[問題](#)

[解決策](#)

[関連情報](#)

## 概要

Cisco CallManager サーバに Microsoft オペレーティング システムのホットフィックス MS06-040 をインストールしようとする、インストールが失敗し、エラー メッセージ「You do not have permission to update <OS name>」. Cisco CallManager サーバに対してシスコが提供している Microsoft のパッチのインストールのみサポートされています。これらのパッチは [Software Center](#) ( [登録ユーザ専用](#) ) からダウンロードできます。

## 前提条件

### 要件

このドキュメントに関する固有の要件はありません。

### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Cisco CallManager 4.x 以降
- Microsoft Windows 2000、Microsoft Windows 2003、Microsoft Windows XP を実行している Cisco 7800 シリーズ メディア コンバージェンス サーバ ( MCS )

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。ネットワークが稼働中の場合は、コマンドが及ぼす潜在的な影響を十分に理解しておく必要があります。

### 表記法

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

## 問題

Cisco CallManager 4.x に Microsoft Windows のホットフィックス MS06-040 をインストールしようとする、インストールが失敗し、エラー メッセージ「You do not have permission to update <OS name>」。

一部の Microsoft ソフトウェア アップデートは、セットアップ プログラムとして Update.exe を使用します。Update.exe バージョン 5.4.1.0 以降では、ソフトウェア アップデートをインストールするユーザは特定のユーザ権限が割り当てられた管理者であることを要件としています。必要なユーザ権限が割り当てられていないユーザが、Update.exe を使用するソフトウェア アップデート パッケージをインストールしようとする、このエラー メッセージが表示されます。設定の詳細については、[Microsoft Knowledge Base の記事 888791 \(「The user rights that are required by Update.exe」\)](#) を参照してください。

**注:** 2004 年 7 月以降にリリースされたパッケージの場合、そのソフトウェア アップデートで Update.exe がセットアップ プログラムとして使用されているかどうかを判別するには、ソフトウェア アップデート パッケージの [Properties] ダイアログボックスの [Version] タブで [Installer Engine] の値を調べます。2004 年 7 月より前にリリースされたパッケージの場合、使用されているインストーラおよびバージョンを判別するには、パッケージの内容を抽出する必要があります。

不足しているユーザ権限を確認するには、インストール ログ ファイルを調べます。インストール ログ ファイルに以下のエラー メッセージが記録されています。

```
2.744: d:\aab949b8ae7e35434dde6b\update\update.exe (version X.X.X.X)2.744: Failed To Enable SE_SECURITY_PRIVILEGE2.754: Setup encountered an error: You do not have permission to update OS_name. Please contact your system administrator. 2.764: You do not have permission to update OS_name.
```

**注:** OS\_name はオペレーティング システムの名前、SE\_SECURITY\_PRIVILEGE は不足しているユーザ権限、X.X.X.X はバージョン番号です。

## 解決策

この問題を解決するには、ローカル管理者アカウントを変更して、必要なユーザ権限を割り当てます。Update.exe で要件としているユーザ権限は以下のとおりです。

- ファイルとディレクトリのバックアップ
- ファイルとディレクトリの復元
- 監査ログとセキュリティ ログの管理
- ファイルやその他のオブジェクトの所有権取得
- システムのシャットダウン
- プログラムのデバッグ

ユーザ権限を表示および変更するには、ローカル マシンで以下の手順を実行します。

1. [Start] > [Programs] > [Administrative Tools] > [Local Security Policy] の順に選択します。
2. [Security Settings] で [Local Policies] をクリックし、[User Rights Assignments] をクリックします。
3. このドキュメントで先に示した必要なポリシーを割り当てるには、ポリシーを右クリックして [Security] をクリックし、[Local Administrator] をそのポリシーに追加します。

## 関連情報

- [音声に関する技術サポート](#)
- [音声およびユニファイド コミュニケーションに関するサポート リソース](#)
- [Cisco IP Telephony のトラブルシューティング](#)
- [テクニカルサポートとドキュメント - Cisco Systems](#)